

# 洛和会音羽病院

## 地域連携ニュース



# 10

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <http://www.rakuwa.or.jp/>

2018 October

おとわの専門医 外科

## 消化器がんにも 適用される 腹腔鏡下手術

あわね まさあき  
洛和会音羽病院 外科 部長 栗根 雅章  
(写真右)

腹腔鏡下手術とは、腹壁の小さい創からカメラを入れ、炭酸ガスでおなかを膨らませた状態で映像を見ながら行う手術です。1990(平成2)年頃に胆石の手術に取り入れられて以来、低侵襲(体の負担が少ない)な手技として急速に広まりました。その後、より複雑な手術、特にがんの手術の領域にも及んできました。腹腔鏡下手術では、カメラが近接するので肉眼よりも微細な構造を見ることができ、がんの転移しやすい組織をより精密に切除できます。さらに、細い血管もよく



たかはし しげる  
洛和会音羽病院 手術センター 所長 高橋 滋 (写真左)と共に

見えるので出血も抑えられ、従来開腹でないと難しいとされていた食道、肝臓、膵臓の手術なども可能になってきました。低侵襲であるばかりではなく、精密で出血の少ない点もがん治療に役立つと考えられているのです。4年ほど前に腹腔鏡下手術が危険という報道がなされました。しかし、その後の検討では開腹と遜色ないとされています。無理をして腹腔鏡下手術を選ぶ必要はありませんが、対象となる場合には安心してご相談いただくと幸いです。

# 患者さんのご要望に応えられる 放射線治療を



洛和会音羽病院 放射線治療科 い い づ か ゆ う す け  
飯塚 裕介

放射線治療機器の進歩とともに放射線治療も急激に進歩し、現在では各種がんに対して根治性が高く、低侵襲な治療として見直されつつあります。

臓器を温存しつつ、良好な治療成績が期待できる根治的放射線治療はもちろん、腫瘍による疼痛の緩和、骨折の予防、出血の軽減など QOL (生活の質) の維持を目的とした緩和的放射線治療も積極的に行っています。照射の日程・時間や回数などは患者さんのご都合や各種治療 (血液透析や化学療法

など) の予定に合わせることも可能です。

当院では非常勤医師3人で週3回の診察を行っています。体制の都合上、強度変調放射線治療 (IMRT) や定位放射線治療 (SRT) などは、連携している京都大学医学部附属病院で施行することが可能です (京都大学医学部附属病院への連絡もお任せください)。

放射線治療の適応、ご紹介の相談は随時受け付けていますので、遠慮なくご連絡ください。

## 夕方照射 (午後5時～・午後5時30分～)

## 無料送迎サービス

※初回診察での無料送迎サービスは除きます。

## を開始

当院では仕事をしながら放射線治療を行う方や、ご家族のニーズに応えるため、夕方照射を開始しました。また、放射線治療を受けられる患者さんを対象に、無料送迎サービスも開始しております。

●夕方照射、無料送迎サービスのお問い合わせは下記 洛和会音羽病院 地域連携課まで



## 緩和ケア勉強会のご案内

参加無料

対象 緩和ケアに興味がある医療介護従事者

講師 リハビリテーション部職員

日時 2018 (平成30) 年 **11月20日** 火  
午後5時30分～6時30分

申込締切 **11月13日** 火

テーマ **がんとリハビリテーション**

場所 洛和会音羽病院 D棟1階 会議室1・2

お問い合わせ 洛和会音羽病院 がん相談センター TEL 075 (593) 4175

## 洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間 月～金曜日：午前8時30分～午後8時  
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先 地域連携課直通  
TEL 075 (593) 7725  
FAX 075 (593) 4160  
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらお申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル  0120 (607) 489